

執筆者紹介

小島 麗逸 Kojima Reitsu

一九三四年生まれ。大東文化大学名誉教授。
中国経済。『中国の経済と技術』『中国の経済改革』『現代中国経済論』

清水 美和 Shimizu Yoshikazu

一九五三年生まれ。東京新聞論説委員。『中国問題』の内幕、『人民中国』の終焉―共産党を呑みこむ「新富人」の台頭―「驕る日本」と闘った男―日露講和条約の舞台裏と朝河貫一』

嚴 善平 Yan Shaping

一九六三年生まれ。桃山学院大学経済学部教授。開発経済学、農業経済学、中国経済論。『農民国家の課題』『中国の人口移動と民工』『農村から都市へ―農民の大移動で中国はどうなるか』

阿古 智子 Ako Tomoko

一九七一年生まれ。学習院女子大学国際文化交流学部准教授。『中国農村の土地制度に関する諸問題と改革の動向』『農民負担』問題からみる中国の基層政権改革の行方』『格差と腐敗の根源は何か』

高橋 満 Takahashi Mitsuru

一九三九年生まれ。帝京大学経済学部教授。中国経済論。『中華新経済システムの形成』『延安大生産運動』『陳雲の経済理論―もう一つの中国経済発展戦略』

梶谷 懐 Kajiyama Kai

一九七〇年生まれ。神戸学院大学経済学部准教授。現代中国の財政、金融改革。『中国経済論』『中国の財政・金融改革と地域間消費平準化』『人民元改革と財政金融政策―地域研究からの視点』

賀 衛方 He Weifang

一九六〇年生まれ。北京大学法学院教授、北京大学司法研究センター主任、全国外国法制史学会副会長、中国法学界比較法学研究会副会長。現代中国法。『司法的理念與制度』『具体法治』『輸送正義的方式』

季 衛東 Ji Weidong

一九五七年生まれ。神戸大学大学院法学研究科教授。法社会学、中国法学。『超近代の法―中国法秩序の深層構造』『現代中国の法変動』『中国的裁判の構図』

松戸 庸子 Matsudo Yoko

一九五三年生まれ。南山大学外国語学部教授。社会学、中国の生活保障システム。『生活保障の社会的装置と公共性』『家族戦略の新しい地平と草の根の資本主義』『中国近代の社会変動と“幫”結合』

楊 東平 Yang Dongping

一九四九年生まれ。北京理工大学教育科学研究所所長、教授。環境NGO「自然の友」会長、二一世紀教育発展研究員院長。中国教育論、都市文化論。『城市季風』（邦訳『北京人と上海人』）、『中国教育公平的理想与現実』

村上 大輔 Murakami Daisuke

一九六九年生まれ。Independent Scholar (Ph.D. in Social Anthropology, SOAS, University of London)。中国西藏・日本教育文化交流協会代表。現代チベット、チベットの聖地と巡礼、空間人類学、ナショナルリズム、観光学。『Tourism Development and Propaganda in Contemporary Tibet』、National Imaginings, Ethnic Tourism and Contested Tibetan Identities in Contemporary Lhasa, Tibet (PRC)』

小嶋 祐輔 Kojima Yusuke

一九七七年生まれ。中京学院大学別科日本語

専修課程・異文化交流センター非常勤講師。

政治社会学。「中国和諧社会論と少数民族」
中華民族の多元性という本質主義の批判的考
察」「中国における多様な民族主義を考える
——中華民族の言説とジェンディイズムの成
立過程を通じて」

江沛 Jiang Pei

一九六四年生まれ。南開大学歴史学院教授。
中国近現代史。「戦国策派思潮研究」「中国国
民党政治与社会結構之演变」「日偽「治安強
化」運動研究」「紅衛兵狂瀾」

賀照田 He Zhao Tian

一九六七年生まれ。中国社会科学院文学研究
所副研究員、台湾国立清華大学客員教授。中
国近現代学術思想史、文学史。「当代中国の
知識感覚与觀念感覚」「後発展国家的現代性
問題」

谷川 真一 Tanigawa Shinichi

愛知学院大学文学部専任講師。現代中国の政
治と社会。「延安における武闘（一九六七—
一九六八年）」「中国における『単位』制度—
毛沢東時期の政治体制についての一考察」
「抗日根拠地における『単位』制度の起源」

今井 理之 Imai Satoshi

一九四〇年生まれ。愛知大学現代中国学部教
授。中国対外経済関係論、中国貿易論。「対
中投資—投資環境と合併企業ケーススタ
ディ」「中国経済Q & A 100」

二好 章 Mitsuhi Akira

一九五二年生まれ。愛知大学現代中国学部教
授。日中戦争史、中華人民共和国教育史。
『摩擦と合作 新四軍一九三七—一九四一』
『中等教育の現状と課題—「素質教育」の展
開』

砂山 幸雄 Sunayama Yukio

一九五四年生まれ。愛知大学現代中国学部教
授。現代中国の政治と思想。「ポスト天安門
時代における中国ナショナリズム言説の諸
相」「中国知識人はグローバル化をどう見る
か」「支那排日教科書」批判の系譜」

翻訳者紹介

西田 真之 Nishida Masayuki

一九八四年生まれ。東京大学大学院法学政治
学研究科博士課程。東洋法制史。「近代東ア
ジア（日本・中国・タイ）における西洋法継

受過程での論争史料の整理」

磯部 美里 Isoke Misato

一九七四年生まれ。愛知大学孔子学院非常勤
講師。文化人類学、中国タイ族の出身研究。
「西双版纳傣族の起名儀式」「祝詞—生育の
文化意義—「自宅出産における出産介助者の
相違—西双版纳・M村のタイ族を事例とし
て」」「西双版纳・タイ族における産婆の創出」

田宮 昌子 Tamaya Masako

一九六一年生まれ。宮崎公立大学人文学部准
教授。中国文化論。「悲憤慷慨の系譜—中国
とは何かを問う試み」「王逸『楚辭章句』屈
賦注における「離騷」テーマの展開」「テク
ストとしての王逸『楚辭章句』—その問題点」
鈴木 将久 Suzuki Masahisa

一九六七年生まれ。明治大学政治経済学部准
教授。中国近現代文学。「戦時上海」（共著）
「アジア学への誘い」（共著）「中国革命とアジ
ア論」（賀照田著・翻訳）

吉川 剛 Yoshikawa Tsuyoshi

一九六四年生まれ。愛知大学現代中国学部准
教授。中国法。「法治の理想と現実」（共訳）
「中国の裁判制度（翻訳）」「現代中国法研究に
おけるデジタル情報の活用」